

保健婦だより

「幼児」について

子供にとってお母さんはすべてです。幼児は、人と人との関わり合いや、習慣などを、お母さんを通じて身につけます。また、幼児期は心身共に最も著しい発達をするときです。今回は、この幼児期に焦点をあて、市で行なっている二歳児健康相談、三歳児健康診査の状況から、健康問題を考えてみましょう。

二歳児健康相談では、歯みがき指導、身体測定、歯科検診、フッ素イオン導入、集団保健指導、個別相談を行ない、三歳児健康診査

では、問診・歯みがき指導、発達検査、身体測定、歯科検診、内科検診、集団保健指導、必要時個別相談を実施しています。昭和五十六年（四十二月分）受診率は、二歳児、七七・七％、三歳児、九三・〇％でした。

その中で最も問題なのはむし歯です。乳歯は、二歳から三歳にかけて生え揃います。これは永久歯に比べむし歯になりやすいものです。乳歯は生えかわるものだからとお母さんの中には大事にしない人が

いますが、食欲不振、発熱、心臓病、腎臓病、リウマチ熱などを起こしやすく、落ちつきがなくなる子供もいます。また、永久歯が生えるのには乳歯がもとになるのでむし歯がひどいと歯ならびが悪くなることもあります。

最近では、歯の衛生週間が家庭に定着し、むし歯は減少してきていると言われますが、二歳児のむし歯有病率は三四・九％、三歳児七〇・九％で、二歳から三歳にかけてのむし歯は急増しています。この時期のむし歯予防はお母さん方の日頃の努力にかかっています。歯の清掃はもちろんのこと、糖分のとりすぎに注意し、バランスのとれた規則正しい食生活を行なうことが必要です。

つぎに二歳児健康相談の問題と

して、オムツがとれない、哺乳びん、母乳が離れない、ことばが遅れているという相談が、全体の八〇％を占めている事が上げられます。お母さんの育児姿勢が幼児に与り知れない大きな影響を与えますから、いつも暖かい言葉や、余裕のある態度で接してあげることが大切な事です。

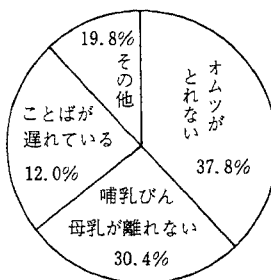
これからは、いっそう風邪をひきやすい時期です。いつも元気な子供であることが幸福な家庭をつくりまします。なお、来月号は「市民健康づくりの集い」です。これをもって一応保健婦だよりを終わらせていただきます。

☆ 健康問題で悩んでいる方は、いつでも保健婦が相談にのります。電話をお待ちしています。

二歳児

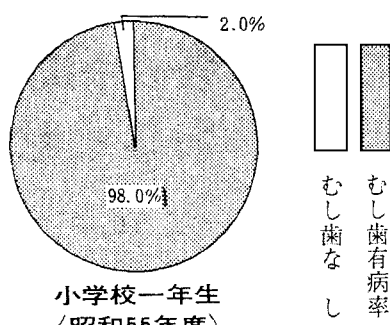
健康相談

内容のうちわけ

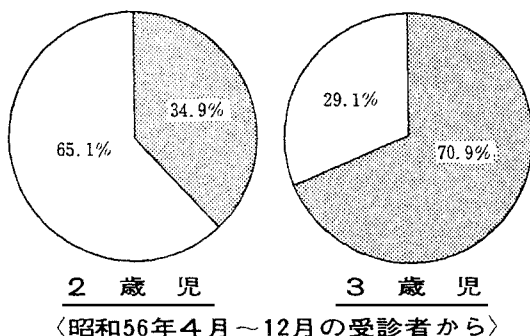


幼児・学童

むし歯有病率



小学校一年生
〈昭和55年度〉



2歳児 3歳児
〈昭和56年4月～12月の受診者から〉

不用犬・猫巡回収集日程表（2月22日）

◎猫は麻袋等へ入れて出してください。

地区	収集場所	時間
禾生	田野倉駅入口	9:40～9:45
	旧禾生第二小前	9:45～9:50
	禾生出張所前	9:55～10:00
盛里	与縄青年会館前	10:05～10:10
	盛里出張所前	10:15～10:20
	曾雄公民館前	10:25～10:30
三吉	下戸沢正蓮寺前	10:45～10:50
	谷村第二小前	10:55～11:00
開地	緑町公民館前	11:05～11:10
	中小野公民館前	11:15～11:20
	細野杉本商店前	11:25～11:30
東桂	十日市場公民館前	1:00～1:05
	東桂出張所前	1:10～1:15
	境公民館前	1:20～1:25
谷村	上町公民館前	1:30～1:35
	市役所入口	1:40～1:45
	深田発電所入口	1:50～1:55
	道生堀バス停前	2:00～2:05
宝	用津院入口	2:10～2:15
	宝出張所前	2:20～2:25
	上大幡公民館前	2:30～2:35